

防コミの歩き方



避難所開設・運営マニュアルを作成中

●東山地区防災福祉コミュニティ

兵庫区の北西部に位置する東山防災福祉コミュニティは、旧東山小学校区（現在は統廃合により夢野の丘小学校区内）の東山町（1～3丁目）と湊川町（5～9丁目）の約2,300戸、3,900人が暮らす情緒あふれる町の防コミとして平成9年11月に発足し、各種団体や病院・商店街などの企業体とともに活発な活動をおこなっています。

●避難所運営をスムーズに

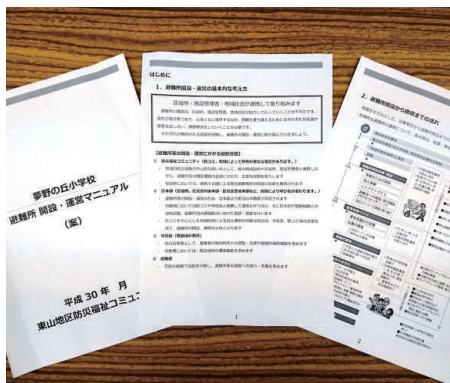
古いアパートや文化住宅のほとんどが倒壊し多くの住民が避難所生活を余儀なくされた阪神・淡路大震災を教訓に、災害時の避難所運営マニュアル作りを区役所とともにワークショップ形式で進めています。



まずは避難所で起き得る状況を運営する側として理解することから始めようと、『H（避難所）U（運営）G（ゲーム）』を通して次々にやってくる避難者の配置やペットの問題等に迅速かつ適切に対応することの難しさを体験し、マニュアルの必要性を実感しました。

●マニュアルの完成を目指して

その後、避難所となる小学校の図面を広げて受付や本部の設置位置、援護を必要とする方に配慮した避難者の配置や車両の駐車位置等のレイアウトを検討、開設の流れや役割分担、避難生活上のルールを話し合っていく、5回目のワークショップでついに40ページに及ぶマニュアル案がまとまりました。



【避難所開設・運営マニュアル（目次）】

- I. 避難所開設の流れ
- II. 避難所レイアウト
- III. 避難所運営体制
- IV. 日頃からの取り組み
- V. 関係機関連絡先一覧
- VI. 備蓄品一覧（避難所開設・運営用）
- VII. 各種別紙様式集

今後はこのマニュアルをもとに検証訓練を実施し、さらに検討を重ねて年内の完成を目指します。

（東山地区防災福祉コミュニティ）